



いちょう通り (昭和33年)

東武宇都宮線ガードの西側から東に向けて撮影された「いちょう通り(南大通り)」の今昔。

戦後間もない頃のいちょう通りは、とても狭く、自動車が通るのもやっとでした。昭和33年の写真は、道路の拡張工事が進んでいる様子うかがえます。昭和34年に、現在の幅の道路と新しい東武線ガードが完成しました。中央に見える「旭町の大銀杏^{おおいちょう}」だけは、今も変わっていません。

